

一般社団法人 三木市生涯活躍のまち推進機構
令和4年度事業計画

令和4年度は、スマートな法人運営に努め地域に関係する教育機関、団体、企業等とリビングラボ手法を活用しまちの魅力アップや情報発信に取り組みます。

1 クラウドソーシング事業

この事業は、時間や場所を選ばない新しい働き方の実証事業としてスタートしたもので、子育てや介護に従事する方にワーカーとして参加いただきました。推進機構では、ワーカーの熱い継続意欲に応えるため「TEAM STACK」の法人化を支援し令和4年1月11日に「一般社団法人三木クラウドチームSTACK」として法人が設立されました。引き続き、法人運営の円滑化を支援しチーム制クラウドソーシングを普及・啓発します。

2 サテライト事業

大和ハウス工業(株)が設置したサテライト「たかはしさんち」の運営を支援し、ポストコロナ社会における郊外型住宅団地の再生に向けた多世代共生による拠点運営を支援します。

3 リビングラボ事業

まちづくりの新手法の「リビングラボ」を活用し、三木市郊外型住宅団地ライフスタイル研究会等の参加企業と連携・協力して新しい生活支援サービスの開発に取り組みます。

4 域学連携事業

関係大学や三木北高校などと連携して、地域課題の研究や地域イベントに参加するなどして、地域の課題や魅力の発見・情報発信を行います。

5 人口増加対策・郊外型住宅団地等活性化事業

緑が丘はっぴいハロウィンやYouTubeを活用してまちの魅力を発信し、関係人口を増やし定住につなげます。

6 法人運営事業

令和4年度は、法人の事務処理体制を抜本的に見直し簡素化します。その先駆けとして本年1月にクラウドソーシング事業の法人化を図りました。今後も大和ハウス工業(株)の応援を得ながら、さらなる事業の集中と選択を図りスマートな法人運営を目指します。